

こだわりを追求する大人のためのハイエンドマガジン

[アフルエント]

# AFFLUENT

for Executive

2018 JUNE



最新モデルピックアップ

SUVに受け継がれる  
ハイブランドのDNA

一日の終わりに楽しむ  
東京ディナー

Housing & Interior  
暮らしを彩る  
家づくりのススメ

TOKYO GOURMET BATON  
—東京グルメバトン—  
TXOKO(チョコ)

ぱど



# MO TABLE

優しく暖かな雰囲気の和みの丸テーブルシリーズ。丸みを帯びた天板エッジ、愛らしい脚部のラインなど、木の質感を存分に感じさせながらもすっきりと仕上がったモダンなフォルムは、ていねいに無垢材を削り出すことで生まれたデザイン。￥542,000

Design · SHINSAKU MIYAMOTO

**MARCEL** Diningchair

どこから見ても美しい後ろ脚。フレームは三次元的な曲がり方をし、クラシック家具に見られる曲木ではなく、無垢材の削り出しで生み出されている。¥98,000～

Design · SHINSAKU MIYAMOTO



**LIGHT FIELD** Modularsofa

つたりとしたクッション使いが生み出す寛ぎ感と、厚いシャープなフォルムに漂う浮遊感が生み出す軽快。抑制の効いた絶妙なバランスが、空間に穏やかな安ぎと上質な緊張感をもたらす逸品。¥904,000～

2017年ドイツ「iF design award」受賞  
design : SHINSAKU MIYAMOTO



# 人生を変える家具に出会う 世界を魅了するMade in Japan

世界のデザイントレンドがここから発信されるといわれる、ミラノサローネ国際家具見本市。

イタリアミラノで毎年開催されるこの世界最大規模の見本市には、

インテリア・家具業界以外にもファッショングランドをはじめ、

世界中から多くのデザイナーやクリエイターが集まるが、

この見本市で今年もひときわ注目を集めたブランドがある。それがリッツウェルだ。

世界中のトップクリエイター注目するジャパンクーパーのフレームラインが生み出す大

全長2kmにも及ぶ広大なスローネで、世界のトップブランドが集まり、最もホットなエンドアとされているのが「フィエラ・本会場ホール5」だ。アジア勢の出展はほぼ不可能といわただこのホール5に、今年で3年連続の出展を果たしたのが日本ブランドのリツツウエルである。

1992年に福岡で誕生したリツツウエルは、企画開発から製造までを一貫して国内で手掛け、純国産ブランドだ。選び抜いた上質な素材と、日本人ならではの繊細な職人技で仕上げられた家具は、控えめでありながら、確かな存在感を放つ高い実用性と造形美を兼ね備え、ミラノサローネでの高評価をはじめ、世界各国のハイクラスホテルやレストラン、豪華客船などでも採用されるなど、今インテリアデザイン界で最も注目を集めるブランドといえる。

2014年に発表したモジ

ラーソン、「L-GHT」「FILELD」は、デザイン界のオスカー賞ともいわれる「インテリアデザインアワード」を受賞。本

胆なフォルムが特徴的なシングルソファ「DIANA」と、木の持つ美しさと日本古来の手芸を組み合わせたテーブル「MCM」は、シカゴグッドデザインアワードをそれぞれ受賞。そして、今年6月にリリースが予定される新作サイドボード「JABARA」は、国際的なデザイン賞であるレッド・ドット・デザイン賞を受賞するなど、チーフデザイナーである宮本晋作氏が手掛けるリツツウエルの独自のデザインアイデンティティは、リツツウエルブランドを一気に世界の一流ブランドに押し上げたのだ。



**Ritzwell**

東京ショールーム  
④港区南青山2-13-7  
マトリス3F  
⑤03-5772-3460  
⑥10:00~18:00  
休水曜日・祝日  
⑦www.ritzwell.com



資料請求